

安全パトロールチェックシート

※指示事項については、必ず業者名、チェック番号を併記すること
 ※現場の良い点を優良事項の欄に一事項以上明記し、写真を撮り、その関係する分類の番号を明記すること
 ※重大性は基準値の数字を基準とし現場の状況によって増減し評価して下さい。

工事名 _____

評価：○無是正 × 要是正 — 該当無 重大性：5 極めて重大 4 重大 3 中等症 2 軽微 1 被害なし
可能性：○ 確実的 4 可能性が高い 3 可能性がある 2 可能性が小さい 1 ほとんどない

責任：K 会社 S 作業所 G 業者

項目	分類	チェック項目 ()内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	基準	重大性	可能性	責任	備考 (指導要領など)
I 安全衛生管理活動状況 (書類管理状況)	1 安全管理体制など	労働災害防止計画書の作成、承認、保管はされているか。		4			S	
		1101 労働災害防止計画書の内容監査 1. 工事安全衛生方針の内容は適切か (わかりやすく、工事の特性を盛り込み、工事責任者の安全衛生管理の基本的な考え方が表されているか)					S	現場の評価としないが、内容などに問題点があれば、指導し、表紙に記載すること
		1102 官庁提出書類の提出状況・期限は適切か。 (特元開始報告、労災保険成立、計画届、設置届)		4			S	
		1103 KY活動の実施状況はどうか。 (KYは具体的な内容か、記録は適切か、リスクレベルの考え方はどうか)		4			S G	
		1104 協力業者の安全施工サイクルの参画状況は良いか (悪い場合は、業者名を表紙に明記する) また、元請としての指導状況、支援状況は良いか。		4			S G	
		1105 工事責任者、安全当番の巡回実施状況は良いか。是正指示事項等 記録は有るか。安全日誌の点検内容は、労働災害防止計画書 (工事内容) にあったものか		4			S	
		1106 安全工程打合せ (職長会議) を開催しているか。記録は有るか。工事責任者・職長が確認をしているか。(作業間連絡調整)		4			S G	
		1107 職長は、職長教育・安全衛生責任者の教育をそれぞれ受けているか		4			S G	未受講の場合、その協力業者名を報告書に記載
		1108 入場事業者の「協力業者労務安全衛生関係提出書類」が提出されているか 提出時及び1回/月 チェックしているか		4			G	チェックリストを活用する
		1109 協力業者労務安全衛生関係提出書類の内容確認 施工体制台帳・誓約書・再下請負通知書・下請業者編成表 作業員名簿：中小事業主・一人親方等の政府労災保険特別加入の確認 安全衛生管理計画書 (会社・現場) ほか		4			S G	特別加入の確認は会員証明書、保険料納入証明書、加入証明書など 家族連絡先の確認
		1110 協力業者労務安全衛生関係提出書類の内容確認 健康診断・特殊健康診断の期限切れ、高血圧者の確認、資格確認、入場者の確認		4			S G	重点指導項目
		1111 送出し教育の実施状況は良いか。記録はあるか。		3			S G	重点指導項目 報告書で既往症・健康状態の確認をしているか
		1112 新規入場時教育を実施しているか。記録は有るか。記入漏れはないか。 作業所の工事安全衛生方針等を周知しているか		4			S	作業員に新規教育の有無をヒアリングし確認する
		1113 工具機械の受け入れ管理は適切か。(受理台帳の整備・受理証の大・小・貼付) 元請がリースした機械などを、資料も含め貸与する協力業者に適切に提供しているか。		3			S G	
		1114 労働災害防止協議会は、労働災害防止計画書の計画通り開催し内容が適切で記録は有るか。(1回/月) 計画通りでない場合、その理由は、妥当か。		4			S	現場運営に関して、参加者の意見を聴取しているか
		1115 危険有害作業の事前計画・打合せ・記録はされているか。(杭・定置式クレーン建込・鉄骨建方・木造建方・解体・土留・酸欠・石綿・型枠支保工・足場解体等)		4			S	
		1116 危険有害作業の事前検討会の作業手順書にRAが、導入されているか。		3			G	
		1117 リスクアセスメント作業手順書の提出はされているか。		4			G	安全指導項目
1118								
2 安全衛生掲示物管理	1201 労働災害防止協議会組織表は、掲示されているか。(安全管理組織表) 三訓・会社の安全衛生方針と目標・緊急連絡表等の掲示はされているか		4			S	内容評価は適正に。	
	1202 法定看板・社旗・安全旗・垂れ幕等は、適切に掲示、掲揚されているか。		3			S	法定看板、垂れ幕の期限に注意	
	1203 月間安全衛生スローガン・無災害時間・指示事項等は、適切に記入し掲示されているか。		3			S	災害防止計画書の内容と一致しているか。	
	1204 ポスター・火元責任者等は、適切に掲示されているか。		3			S	期限切れのポスターの確認	
	1205 第三者に対する工事標識 (お願い・立入禁止看板等) は、適切に設置されているか。		3			S	【環境】	
	1206 適切な安全注意看板を適切に掲示しているか。(作業通路・開口部・立入禁止・通行禁止・安全帯・積載荷重・その他…掲示位置・数)		4			S		
	1207 「クレーン作業の合図方法」看板は、見やすい場所 (朝礼広場、クレーン作業場所など) に掲示されているか。		4			S		
	1208 作業主任者等資格者を選任し、表示をしているか。職務を掲示しているか		4			S G	業者名・氏名	
1209								
3 4 S 状況	1301 事務所、休憩所、倉庫、トイレ等の4S、及びその周囲の設備の状況は、良いか。(整理・整頓・清掃・清潔)		3			S G	衛生施設の給・排水、通路の状況確認 【環境】	
	1302 現場の4Sは、良いか。安全広場の状況は、良いか。(資材・屑かご等配置、)		4			G	足場の4Sは 2201 にて	
	1303 現場～公道及び隣接地部の4Sは、良いか		4			G	【環境】	
	1304							

安全パトロールチェックシート

評価：○無是正 ×要是正 ー該当無

重大性：5 極めて重大 4 重大 3 中等症 2 軽微 1 被害なし
 可能性：5 確実(大) 4 可能性が大 3 可能性がある 2 可能性が小さい 1 はこれより

責任：K 会社 S 作業所 G 業者

項目	分類	クチ 番号 工 号	チェック事項 ()内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	基準	重大性	可能性	責任	備考(指導要領など)	
I 安全衛生管理活動状況	4 公衆災害	1401	近接構造物(道路、水路、電線、電柱、門、塀等)の養生、及び補強状況は、良いか		5			S	仮設電線も含む【環境】	
		1402	仮囲の状態(転倒防止措置)、第三者立入禁止措置は、良いか。		4			S	【環境】	
		1403	現場場外へ資材・機材・ゴミ等が、落下・飛散する危険は無いか。		5			S G	【環境】	
		1404	【現場近接、道路上作業】 誘導灯・信号灯・注意灯・保安柵・バリケードの設置状況は適切か。		4			S	【環境】	
		1405	【現場近接、道路上作業】 誘導者・見張人の配置、場所及び服装と用具の状況は、良いか。		5			G	【環境】	
	5 安全衛生その他	1501	事務所・休憩所の防火・消火設備は、適正配置されているか。		3				S	
		1502	喫煙は指定箇所で行われているか(現場内の休憩所は、必ず区画化する) 吸殻入れの設置、及び管理状況(吸殻入れ内へのごみ捨て禁止)は、良いか。		3				S	分煙化するように指導する
		1503	救急箱・救急用具は整備されているか。		3				S	包帯材料、消毒薬、ピンセット、火傷薬等
		1504	適切な作業服装、安全靴・保安帽・安全帯・マスク・眼鏡・手袋等を着用・使用しているか 点検整備状況は良いか		3				G	安全靴を全現場にて着用義務とする
		1506	不安全行動はなされていないか。 (他の項目でチェック出来ない場合、この項目でチェックする)		4				G	業者名を明記する
		1507	事故災害発生時の対応の確認は良いか。現場の現況から判断して、異常時における緊急避難訓練(図上訓練でも可)が必要か、計画はあるか。実施していればその内容は適切か		3					【環境】
		1508	安全帯に蛍光シールが張られているか。		3				S G	
		1509	高齢者(65歳以上)が、高所作業・重筋作業をしていないか。						G	安全指導項目 指導周知期間
		1510								
		6 店社管理者等	1601	月1回以上巡視し工事責任者に安全衛生の指導・助言をしているか。(記録)						K
1602	工程に関する計画、機械設備等の設置に関する計画を確認しているか(記録)							K		
1603	現場の協議組織(災害防止協議会、朝礼、安全工程打合せ、危険有害作業事前検討会等)へ参加しているか。							K		
1604	協力業者事業主自主パトロールを実施しているか(建築現場は、指定現場のみ) 周知期間終了			3				G	重点指導項目 実施していない会社名を表紙に記載すること 周知期間終了	
1605										
II 墜落・転落・飛来・落下	7 足場関連	2101	組立計画図が作成されているか。(内部足場・外部足場共) 組立計画図が変更されていないか。(必要のある場合、変更届が提出されているか。)		4			S	法的には、足場の高さが5m以上になる場合必要となる	
		2102	作業主任者が直接指揮しているか。		5			G		
		2103	組立・解体・変更時に立ち入り禁止措置を実施しているか。		5			G		
		2104	組立・解体・変更時に親綱を張る等、墜落防止措置(手摺先行工法等)を実施し、安全帯を使用しているか。		5			G		
		2105	(敷板、JBの固定、根がらみ等)の状況は、良いか。 (足場材の曲がり・腐食等)の不良品は無いか。		5			G S		
		2106	壁つなぎ、控え等の倒壊防止措置は、良いか。(専用金具等を使用しているか。 間隔は3層3スパン(メッシュシート、シート張の場合は2層2スパン)以内か。) 必要に応じて壁つなぎピッチ等の計算がなされているか。		5			S G		
		2107	(作業床、端部手摺、巾木、筋交い・コーナー部分)の状況は、良いか。		5	5		S G	重大性は、変えないこと 作業床のすきま・3cm以下	
		2108	昇降設備(階段・棧橋・梯子等)は、計画図通り設置され、適切か。		5			S	法的には、高さが1.5mをこえる場合必要となる	
		2109	足場と壁の層間養生の状況はよいか。又、躯体との離れは適切か。 (上下作業が行われるおそれのある場合は必要となる)		5			S	躯体との離れは300~350を標準とする	
		2110	足場からの渡り足場は整備されているか(場所・箇所)は適切か。		5			S		
	2111	足場の作業開始前点検は、実施されているか。記録はあるか。		5			G			
	2112	悪天候後、組立後、一部解体後、変更後等の点検記録はあるか。 悪天候とは「強風：10分間の平均風速が毎秒10m以上」、「大雨：50mm以上/回」、「大雪：25cm以上/回」、「地震：震度階級4以上」のいずれかに該当		5			S G	重点指導項目		
	2113									
8 飛来落下	2201	(足場・高所、開口部付近、荷受ステージ)に機材・資材・残材を放置していないか。 緊結固定の状況は、良いか。		4				G	足場上も含む	
	2202	上下作業していないか。(危険区域の立ち入り禁止措置をしているか)		5				S G		
	2203	投下設備の(設置状況・立入禁止表示)は、良いか。		4				G	設備は3m以上の場合必要	
	2204	落下防止ネット・垂直ネット・朝顔等 は必要か、その設置状況は、良いか。 (すきま、たれ、固定のピッチ、固定状況、材料自体の確認など)		5				S G	特にネットのすきまをチェックすること	
	2205									

安全パトロールチェックシート

評価：○無是正 ×要是正 ー該当無

重大性：5 極めて重大 4 重大 3 中等症 2 軽微 1 被害なし
 可能性：5 確実(大) 4 可能性が大(大) 3 可能性が中(中) 2 可能性が小(小) 1 はほとんどない

責任：K 会社 S 作業所 G 業者

項目	分類	クエ ス ト イ テ ム	チェック事項 ()内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	基準	重大性	可能性	責任	備考(指導要領など)	
II 墜落・転落・飛来・落下	9 作業通路・作業床等	2301	高所作業において、作業床は設置されているか。親綱その他安全帯の取付け設備を設置し、安全帯を適切に使用しているか。		5			S G		
		2302	作業床端部、開口部等の状況(手摺・巾木・注意表示)は良いか。床開口部(スリープ穴なども含む)の覆いの状況は、良いか。		5			S	型枠施工時、E.L・階段・打継開口部に注意	
		2303	踏抜の危険のある屋根上作業の対策は、良いか。(歩板、安全ネット、親綱、安全帯等)		5			S G		
		2304	作業通路(安全通路)・昇降設備 (の位置・構造など)の状況は、良いか。差し筋等の処置は、良いか。建物への出入り口の頭上養生はよいか。		5			S	通路表示はわかり易く 作業通路(安全通路)の照明・明るさは仮設電気で評価する	
		2305	荷受ステージの状況は良いか。(手摺・巾木・構造・積載荷重表示・積載状況等)		5			S	内部足場共	
		2306								
	10 ローリング等	2401	(手摺、幅木、昇降階段、開き止め、足元)の状況及びキャスターのブレーキは良いか。組立高さ(作業床)は制限以下か。(7.7L-5m L=最小スパン)		5				G	
		2402	荷重、使用会社、使用責任者、使用方法等の表示をしているか。		4				G	積載荷重250Kg以下
		2404	安全帯の使用は、徹底されているか。		5				G	
		2405								
	11 脚立足場等	2501	適切な脚立(踏板付…滑り止め付きか・閉止・高さ2m未満か)を使用しているか。		4				G	
		2502	(3点支持、又は2枚敷…スパン1.8m未満・固定の状況・水平・傾斜10cm以上・脚部の強度・水平)は良いか。		4				G	3mの足場板は、3点支持とする
		2503	墜落の危険のある所(足場上・ローリング 外上・つり足場上・開口部の際など)で使用していないか。		5				G	
2504		可搬式作業台(立馬)の構造は適切か(作業床の巾40cm以上、長さ60cm以上、高さ2m未満)		4				S G		
2505										
12 梯子	2601	(滑り止め・転倒防止措置/75°程度・60cm以上の突き出し)を実施しているか。継ぎ足しの場合は(接続・緊結・固定方法)は、良いか。		5				G		
	2602			5				G		
13 鉄骨・木造建方工事	2701	毎日の安全作業計画書の作成・事前打合せがなされて記録はあるか。関係者以外の立入り禁止措置は、良いか。		5				S G		
	2702	工程・機械設備等の配置・手順等打合せ事項の作業員へ周知・指導状況は良いか(変更手順が変更されていないか。(変更手順の周知はされているか))		5				G		
	2703	作業主任者の(選任・直接指揮)、並びに(正副玉掛け者・合図者)を選任し、適正な作業をしているか。		5				G		
	2704	昇降設備は有るか。梯子・縦親綱等を設置状況は良いか。(箇所・緊結固定等)使用工具・器具の点検は実施されているか。その記録は有るか。		5				G		
	2705	墜落・飛来落下・飛散防止のための水平ネット・垂直ネット等の設置状況は良いか。(すきま、たれ、固定ピッチ、固定状況、材料)		5				G	鉄骨建方時、安全帯2丁掛 固定ピッチ約1,000(隙間なく)	
	2706	安全帯の使用、工具の落下防止措置は徹底されているか		4				G		
	2707									
III 倒壊・崩壊	14 型枠支保工工事	3101	組立計画図(標準図)はあるか。組立計画図が変更されていないか。(変更内容の周知はされているか、必要のある場合、変更届が提出されているか。)		5			S G	構造計算書	
		3102	作業主任者が直接指揮しているか。組立・解体時の、立入り禁止、措置は、適切か。		5			G	コン釘打ち保護メガネ使用	
		3103	型枠(梁・スラブ)施工時、墜落防止措置(親綱・安全帯を使用しているか)		5			G		
		3104	サポート・支保工足場の状況(沈下防止・滑動防止・接続状況・3本繋ぎ禁止・損傷変形・専用ピン)、及び水平繋ぎ(2m以内・2方向、水平移動防止)は良いか。		4				G	滑動防止の設置時期は協力業者手順書で明記するよう指導
		3105	コンクリート打設前の点検を実施しているか。打設中の異常時における作業中止の措置・避難方法は周知されているか。		4				G	今後記録を残すよう指導する
		3106	スラブ型枠上への仮置材等の過積載はないか。荷重表示、区画の明確化、積載方法は良いか(サポートの座屈・変位防止等の補強は良いか)		5				G	仮置鉄筋等
		3107								
III 倒壊・崩壊	15 土留め及び支保工	3201	組立計画図が作成されているか。組立計画図が変更されていないか。(変更内容の周知はされているか)		5			S		
		3202	使用材料に著しい(損傷・変形・腐食)はないか。		5			G		
		3203	作業主任者が直接指揮しているか。組立又は解体中の立入り禁止措置、又は監視人を置いているか。		5			G		
		3204	切梁上に重量物・工具・小物類を載せていないか。		5			G		
		3205	点検の実施・記録は有るか。(強風、中震以上の地震、大雨後)異常があった場合の対策は検討されているか。		5			S		
		3206	組立又は解体中の作業通路・昇降設備が設置されているか。支保工架設時に親綱・安全帯使用を徹底しているか(墜落)		4			S G		
		3207								

安全パトロールチェックシート

評価：○無是正 ×是正 ー該当無
 重大性：5 極めて重大 4 重大 3 中等症 2 軽微 1 被害なし
 可能性：5 確実(ある) 4 可能性が大きい 3 可能性がある 2 可能性が小さい 1 はほとんどない

責任：K 会社 S 作業所 G 業者

項目	分類	チェック事項 ()内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	基準	重大性	可能性	責任	備考(指導要領など)
III	倒壊・崩壊	3301 作業計画(工程・機械設備等の配置・立入禁止範囲)の作業員への周知・指導状況は良いか。混在作業との調整は出来ているか。作業計画は変更されていないか。(変更内容の周知はされているか)		4			S G	安全管理本部の重点実施
		3302 地山等の点検(作業開始前、大雨、中震、発破後、凍結融解時)を実施しているか。記録はあるか		4			S	【環境】
		3303 作業主任者が直接指揮しているか。		5			G	
		3304 掘削周囲の手摺等(手摺2段土巾木)の設置状況は、良いか。(深さ2m以上)		4			G	手摺が法肩から1m以上離れていれば手摺1段で良い
		3305 (雨水・湧水処理状況、近接構造物の補強状態)は良いか。(排水設備、表面排水処理)は十分か。		4			G	
		3306 法勾配は安全勾配か。浮石・すかし掘りはないか。法肩へ土砂等重量物を置いていないか。		4			G	
		3307 掘削中の作業通路・昇降設備の設置状況は、良いか。非常時の退避通路は、2方向確保されているか。		4			S G	
		3308						
IV	車輻系建設機械	4101 重機作業半径内立入禁止措置の状態は良いか。合図者、見張り人はいるか。グーバー運動を実施しているか。(ステッカー貼付等)		5			G	
		4102 用途外使用をしていないか。(吊り上げ作業の用途外が認められる場合は、1t未満)(用途外使用する恐れのある場合は、クレーン仕様の重機とするよう指導すること)		4			G	
		4103 運転席離脱時の措置(エンジン停止、キーの抜き取り、バケット・排土板の接地など)を実施しているか。		4			G	キー抜き忘れ防止グッズを使用する
		4104 機械・運搬車の誘導員の配置は適正か。合図方法は(接触防止対策)徹底されているか。		4			G	
		4105 重機の転倒転落の危険はないか。(水平な場所、路肩、不同沈下、幅員の確保)		4			G	
		4106 車輻の欠陥はないか。始業・月例点検、及び定期自主検査(特定自主検査)は、なされているか。		4			G	不整地運搬車は、2年。車両建設機械は1年
		4107 運転者の資格の確認はされているか。(クレーン仕様のバックフォアは移動式クレーン資格必要)		4			G	
		4108 移動式クレーン作業時は、クレーンモードに切替えているか。		4			G	回転灯の点灯を確認する
		4109 掘削・整地・運搬・積み込み用機械の作業計画書の事前作成・打合せ・記録がされているか。					S G	機体重量3t以上 指導周知期間
		4110						
IV	地盤改良・杭打機械等重機	4201 危険有害作業の事前打合せがなされた通り、作業内容、作業指示の系統及び立入禁止区域を含む作業計画を定め、関係請負人に周知しているか。		5			S G	
		4202 地盤強度(敷鉄板、地盤改良等)・機械の据付状況(滑動、転倒)は、良いか。		5			S G	
		4203 始業点検(ブレーキ、クラッチ、ワイヤ、ウィンチ、アース、アンカー、トラ等)実施状況は、良いか。記録は有るか。		4			G	
		4204 重機の転倒転落の危険はないか(水平な場所、路肩、不同沈下、幅員の確保)立入禁止措置は適正か。		4			G	
		4205 運転席離脱時の措置(エンジン停止、キーの抜き取り、オーガー等の接地)を実施しているか。		3			G	キー抜き忘れ防止グッズを使用する
		4206 プラント関連設備(昇降設備・手摺・分電盤・アース・ベルトカバー等)は適正か。		3			G	
		4207 運転者の資格の確認はされているか。		4			S G	3t未満は特別教育 3t以上は技能講習修了者
		4208 基礎工事用機械の作業計画書の事前作成・打合せ・記録がされているか。					S G	指導周知期間 機体重量3t以上
4209								
IV	高所作業車	4301 毎日の作業計画(工程・機械設備等の配置・立入禁止範囲)の作業員への周知・指導状況は、良いか。混在作業との調整は出来ているか。作業計画は変更されていないか。(変更内容の周知はされているか)		4			S G	
		4302 転倒転落の防止措置(水平な場所、路肩、不同沈下、アウトリガーのはね出し)は、良いか。		4			G	
		4303 運転席離脱時の措置(最低降下位置、エンジン停止、キーの抜き取り、ブレーキ)は、良いか。		4			G	キー抜き忘れ防止グッズを使用する
		4304 作業時の状況(搭乗制限、積載荷重・用途外使用禁止・安全帯使用)は適切か。走行時の措置(平坦で堅固、誘導者、合図、制限速度・走行路確保)は、適正か。		4			G	
		4305 運転者の資格(10m未満特別教育、10m以上技能講習終了者)の確認はされているか。法定自主点検は、なされているか。		4			G	
		4306 高所作業車の作業計画書の事前作成・打合せ・記録がされているか。					S G	指導周知期間
		4307						
IV	クレーン	4400 毎日、作業内容・作業指示系統及び立入禁止区域を含む作業計画を定め、関係請負人に周知しているか。作業計画は変更されていないか。(変更内容の周知はされているか)		5			S	
		4401 (法定自主点検・月例点検・始業前点検)はされているか。フック外れ止め及び玉掛けワイヤロープ・シャックル等の用具は適正か。点検はしたか。		4			S G	点検表、危険予知活動表への記入確認
		4402 資格の確認が、なされているか。合図者の配置は、良いか。吊荷の真下に作業員はいないか。クレーン作業終了時は、フックから玉掛けワイヤを外しているか。		4			S G	
		4403 【定置式クレーン】定格荷重、運転注意看板、運転者名の表示はされているか。控えの状況は、良いか。		4			S	
		4404 【移動式クレーン】転倒、沈下の防止措置(アウトリガー、地盤の確認など)は、良いか。過荷重の安全装置の機能を停止させていないか。		5			S	
		4405 【移動式クレーン】旋回体内への立入禁止措置は、良いか。		4			G	
		4406 決められた帳票で、クレーン作業計画書の事前作成・打合せ・記録はされているか。(定置式・移動式)		5			S G	重点指導項目 積載型移動式クレーン吊上げ能力3t未満は除く
		4407 過負荷防止装置解除キーの保管場所の確認はされているか。		5			G	事業所保管とする
4408								

安全パトロールチェックシート

評価：○無是正 ×要是正 ー該当無
 重大性：5 極めて重大 4 重大 3 中等症 2 軽微 1 被害なし
 可能性：5 確実(大) 4 可能性が大 3 可能性がある 2 可能性が小さい 1 はほとんど

責任：K 会社 S 作業所 G 業者

項目	分類	チェック事項 ()内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	基準	重大性	可能性	責任	備考(指導要領など)	
IV 車 輛 系 建 設	20 2 エレ ベ ーター	4450 (定期自主検査・月例点検・始業前点検)は、されているか。記録はあるか		5			S		
		4451 飛来落下防止ネットは、適正か。		5			S	ネット二重張	
		4452 各種リミットスイッチは、正常に作動しているか。解除していないか。		5			S		
		4453 運転者が指名・表示されているか。運転方法等の指導をしているか。積載荷重表示はされているか。飛来落下の恐れのあるものを荷台の手摺より高く積んでいないか。		4			S		
		4454 踊場・荷台の手摺は、よいか。踊場と荷台の隙間は、4cm以下か。		4			G		
		4455 運転者・搭乗者は、ヘッドガードの下に乗っているか。		4					
	21 ボ ン プ 車	4501 作業計画を立て計画通り実施(機械の種類、能力、打設順序、作業方法)しているか。運転者は、特別教育は受けているか		3				S G	
		4502 転倒転落の防止措置(水平な場所、路肩、不同沈下、幅員の確保)は、良いか。		4				G	
		4503 作業前点検の実施状況及び記録は、良いか。		4				G	
		4504 コンクリート輸送措置(輸送管固定、ホース脱落、振れ防止、合図、吹出部への立入禁止、閉塞措置、洗浄措置、ブームの真下に人はいないか)は、適切か。		4				G	
4505 ポンプ車の作業計画書の事前作成・打合せ・記録がされているか。			/	/	/		G	指導周知期間	
V 機 械 ・ 器 具 等	共通	5001 機械・器具等は3芯(絶縁工具)でアースが適正になっているか。		3			G	二重絶縁器具は対象外	
		5002							
	22 グ ラ イ ン ダ ー	5101 砥石の交換・試運転は、特別教育修了者が実施しているか。砥石の安全を確認しているか。(ひび・傷・試運転・回転速度)		4				G	使用者に確認をする
		5102 保護具(カバー・眼鏡・マスク等)を備え付けているか。使用状況は良いか。安全装置は、良いか。		4				G	
		5103 火花等の飛散防止措置は良いか。		4				G	
		5104							
	23 丸 鋸 ・ 加 工 盤	5201 安全カバーの(有無・作動状況)、及びその作業姿勢・使用場所は、良いか。		4				G	
5202 丸のこ盤使用時、軍手を使用していないか (携帯用丸のこはメーカー指導による)			4				G	台のこ、スライドのこ等が該当	
5203									
VI 火 災 ・ 爆 発	24 共 通 火 災 管 理	6101 引火物・爆発物の管理状況(保管場所・火気厳禁表示・防油堤)、及び火気使用管理(申請書・許可証・記録)は徹底されているか。		5			G	ガソリン40ℓ、灯油軽油200ℓ、プロパン300kg未満【環境】	
		6102 火気使用場所(周辺養生・火花の飛散防止措置)の状況は、良いか。現場内の(消火器・消火設備)の配置は、適正か。		4				G	【環境】
		6103 休憩所の暖房機器・現場の採暖用機器の管理状況と配置状況は良いか		4				G	
		6104							
	25 ア ー ク 溶 接 機	6201 保護具(保護面、溶接用防塵マスク、手袋、安全靴)は、適正に着用・使用しているか。また、備え付けているか。		4				G	【環境】
		6202 有資格者(特別教育修了者)が作業しているか。(使用責任者表示・自動電撃防止装置・絶縁ホルダー・テーピング・キャブタイヤ・外箱のアース接地)の状況は、良いか。		4				G	【環境】
VII 火 災 ・ 爆 発	26 ガ ス 溶 接 ・ 溶 断	6301 ガスボンベの保管(転倒防止・日除け・換気・火気厳禁・温度管理・空弁表示・石鹸水使用責任者表示)は適正か。消火設備の配置は良いか。		4			G	ガスボンベの保管温度を、40℃以下とすること【環境】	
		6302 工具の点検状況・保護具の使用状況(遮光メガネ、保護面、溶接用皮手袋、安全靴など)は良いか。保護具は備え付けているか。		3				G	
		6303 有資格者(技能講習修了者、ガス溶接作業主任者免許)が作業しているか。		5				G	
	27 火 薬 取 扱	6401 保安管理組織は整備されているか。(責任者の常駐、有資格者の配置確保)施設の状況は良いか。警報装置は適正か。		4				S	
		6402 運搬方法は適正か。伝票、帳簿の確認実施状況は良いか。発破作業記録は良いか。		5				G	
		6403 見張人の配置、合図・合図の周知方法・避難場所は適正か、周囲の状況を確認しているか。		4				G	
		6404							
VII 仮 設 電 気	28	7101 【分電盤管理】 設置場所・点検スペース・4Sは良いか。道路上等の場合施錠されているか。		3			S		
		7102 【分電盤管理】 アース・ELB・端子カバー・回路表示・取扱者責任者の表示は適切か。		4			S		
		7103 【分電盤管理】 点検確認をしているか。その記録はあるか。		3			S	周知期間終了	
		7104 移動電線は、キャブタイヤケーブルを使用しているか。Fケーブルは架空にしてあるか。車両等の通行する所で養生無しでところがい配線していないか。		4				G	
		7105 電球、投光器ガードは、有るか。		3				S	
		7106 3芯電工ドラム(延長コードも含む)を使用しているか。電動工具機械等は、適正なアースを取っているか(絶縁工具以外) 発電機は「7108」でチェックする		5				G	2芯コードは、持ち込み禁止アース棒、しっかり打込む
		7107 作業場所・通路等の明るさは良いか。		3				G	
		7108 発電機は適正か。(位置・換気・湿気・給油・アース等) 発電機を車載していてもアースをしっかりとっているか		3				G	機能、外箱接地端子より2本ともアースすること
		7109							

安全パトロールチェックシート

評価：○無是正 ×是正 ー該当無
 重大性：5 極めて重大 4 重大 3 中等症 2 軽微 1 被害なし
 可能性：5 確実(大) 4 可能性が大 3 可能性がある 2 可能性が小さい 1 はほとんどない

責任：K 会社 S 作業所 G 業者

項目	分類	クチエ 番号	チェック事項 ()内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	基準	重大性	可能性	責任	備考(指導要領など)		
Ⅷ 改装・ 改修工事	29 改修他	8101	防災計画書が作成され、関係者へ周知徹底されているか。 防火・避難訓練を実施しているか。(図上演習でも可)		4			S	【環境】		
		8102	第三者に対する保安措置の状況(立入禁止・監視人、仮間仕切り等)は良いか。		4			S	【環境】		
		8103	防火・避難訓練を実施しているか。(図上演習でも可)		3			S	【環境】		
	30 解体工事	8201	安全作業計画書の作成・事前打合せがなされて記録はあるか。 作業計画は変更されていないか。(変更内容の周知はされているか)		4				S G		
		8202	工程・機械設備等の配置・手順・等打合せ事項が作業員へ周知・指導状況は、良いか。		4				G		
		8203	作業主任者を選任し、職務遂行(直接指揮等)しているか 各種資格者の人員配置は良いか。		4				S G		
		8204	墜落・転落防止対策は出来ているか。 解体に伴う補強・控えワイヤー・養生等は良いか(解体物・仮設物等)		4				S G		
		8205	関係者以外立入禁止を実施しているか。 他の混在作業との調整は出来ているか。 解体時の合図(作業中止・退避等含めて)の徹底はされているか。		3				S G		
		8206									
	30 1 石綿の 解体	8251	石綿に関する事前調査を実施し、作業レベルの確認を実施したか 作業計画を立て、計画の届出(作業の届出)及び掲示をしているか		5				S G		
		8252	作業主任者、特別教育など資格の確認をしたか		5				S G		
		8253	作業レベルにあった作業手順にて作業を実施しているか。 (保護具の使用、具備、湿潤化、隔離、立入禁止、清掃、廃棄物の保管・処理など)		5				S G	【環境】	
		8254	作業記録が残されているか (労働者の氏名、作業の概要・期間、緊急時の概要及び応急措置の概要など)		5				S G	記録は40年間保管 安全管理室、業者が保管	
		8255	特殊健康診断の確認(6か月以内)。実施していない場合の指導をしているか。		3				G	指導していればOKとする	
8256											
Ⅸ 薬液注入・ 推進工事	31 薬液注入	9101	有資格者が作業しているか。(玉掛け作業、クレーン運転者資格) ポーリングマシン特別教育修了者が作業をしているか。		4			G			
		9102	マシンの点検、確認(水平・足場・巻込れ防止・アース)は良いか。		4			G			
		9103	保護具(ゴム手・眼鏡等)を着用、使用しているか。備え付けているか。		3			G			
		9104									
	32 推進関連	9201	有資格者を専任(800Φ以上は、ずい道掘削が必要)して作業しているか。 (ずい道工事は、特別チェックシートによる)		4				G		
		9202	合図者を専任し、その合図方法が周知徹底されているか。		4				G		
		9203	【たて抗】湧水、各種ガスの確認状況は良いか。		4				G	【環境】	
		9204	保護具(保護マスクの選定・耳栓・眼鏡等)の使用状況は良いか。備え付けているか。		4				G		
		9205	【たて抗】異常時の避難計画が有るか。訓練(図上でもOK)を実施しているか。		3				S		
		9206	【たて抗】資材機材の搬出入時の退避措置は良いか		4				S		
		9207									
		X 健康障害	33 粉塵・ 振動	X101	粉塵の発散・飛散防止措置は、取られているか。(清掃・散水・換気)		3			G	トンネル工事は別のチェックシートを使用する
				X102	保護具(防塵マスク・耳栓・眼鏡等)の使用状況は良いか。備え付けているか。		3			G	
X103	特殊健康診断の確認(6か月以内)。実施していない場合の指導をしているか。 (常時、溶接作業を行っている場合)				3				G	指導していればOKとする	
X104											
34 有機溶剤	X200		防水、塗装、吹付工事等で有機溶剤を使用しているか。	有無	/	/	/	/		該当する場合次の項目へ進む。	
	X201	作業主任者が選任され、直接指揮しているか。 作業員に対し安全衛生教育を実施しているか。		4				G			
	X202	貯蔵場所の管理は良いか。(場所指定・火気厳禁) 空容器の管理は良いか。(屋内は密封・場所指定・火気厳禁)		4				S G	密閉状況 一定場所・区分表示【環境】		
	X203	有機溶剤に係わる健康診断の確認(6か月以内)。実施していない場合の指導をしているか。		3				G	指導していればOKとする		
	X204	有機溶剤を使う場所が、地下室・ピット・浴室・便所等通気の悪い場所か。		4				S G	該当する場合次の項目へ進む。		
	X205	作業手順書の作成及び作業打合せを実施したか。		4				S G			
	X206	保護具(防毒マスク、送気マスク等)を適正に選択し、その使用、備え付け状況は良いか。また 換気装置の設置状況は良いか。火気はないか(内燃機関を持つ工具等)		5				G	計画書の通りか確認する		
	X207	地下室・ピット・タンク内等での作業の場合、救急避難等の対策(設備・訓練)を取っているか。(図上訓練でも可)		4				S G	計画書に盛り込んであるか確認する		
X208											

安全パトロールチェックシート

評価：○無是正 ×是是正 ー該当無
 重大性：5 極めて重大 4 重大 3 中等症 2 軽微 1 被害なし
 可能性：5 確実(大) 4 可能性が大 3 可能性が中 2 可能性が小さい 1 はほとんどない

責任：K 会社 S 作業所 G 業者

項目	分類	クチエ 番号	チェック事項 ()内は該当する箇所に○を付け評価して下さい	評価	基準	重大性	可能性	責任	備考(指導要領など)		
X	健康障害	35	X300	酸素欠乏症・硫化水素中毒・一酸化炭素中毒の危険はないか。 (ピット・深礎・たて杭・推進・井戸・マンホール・暗渠・槽等)	有無	/	/	/		危険がなければ、後の項目は チェック必要なし	
			X301	適切に換気をしているか。換気の悪い場所で内燃機関を使用していないか。		5			G		
			X302	作業主任者が選任され、職務遂行しているか。特別教育を全就労者が受けているか。事前検討が行われ関係作業員に周知徹底されているか。		5			G		
			X303	酸素濃度測定(硫化水素等含む)を実施しているか。測定・記録又、換気及び換気設備の状況(点検記録)はあるか。		5			G		
			X304	作業員の入場管理(氏名・人員・立入禁止・注意表示等)を実施しているか。		4			G	ピット内作業の場合、入場管理の実施を指導すること	
			X305	監視員を配置しているか。		4			G		
			X306	災害発生時の対応措置(計画＝避難・退避・緊急用具・訓練・立入禁止措置他対策)は良いか。(図上演習でもOK)		4			S		
			X307	保護具(空気呼吸器、送気マスク等)の使用状況、及び設置状況は良いか。		5			S G		
			X308								
			X	特定化学物質	36	X400	コーラタール・ピッチ・ベンゼン・アンモニア等を使用していないか。	有無	/	/	/
X401	作業手順書を作成し、作業員に周知徹底しているか。					4			S		
X402	作業主任者を選任しているか。作業主任者が直接指揮しているか。					5			G		
X403	許容量以上貯蔵していないか。空容器、保護具等の管理状況は良いか。 (立入禁止表示・場所指定・火気厳禁・数量の把握)					4			G		
X404	保護具の使用状況(送気マスク・有機ガス用防毒マスク)は適正か。備え付けているか。換気装置等は適正か。					5			G		
X405	特殊健康診断の実施記録があるか。					4			G		
X406	救急避難等の対策は良いか。					4			S		
X407	作業記録を保管しているか。(30年保管 氏名、作業の概要・期間、等)					4			S G		
X408											
XI	交通災害	37	X501	駐車の状態は良いか。 (駐車禁止場所・指定場所・輪止め・夜間での標示措置・キーの保管)		3			G	【環境】	
			X502	【現場搬出入口】 誘導員は適切に配置されているか。一時停止等標識の設置はされているか。誘導灯設置の必要は有るか。(誘導員の服装、合図方法、作業位置)		4			S	【環境】	
			X503	作業所近辺の交通危険箇所の周知と安全指導はなされているか。		3			S	【環境】	
			X504	過積載禁止・運転中の携帯使用禁止等 違反防止及び法遵守の指導はされているか。		3			S	【環境】	
			X505								
XII	自然災害	38	X601	上流河川・周辺の状況を調査・把握しているか。		4			S		
			X602	降雨計・伸縮計・警報装置等の設置と管理状況は良いか。		4			S	看視人・立入禁止	
			X603	避難場所の周知と避難訓練等を実施しているか。(作業前・作業中)		4			S G		
			X604								